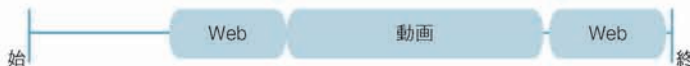


同時進行型



千葉市立緑町中学校
高橋 健志

実践テーマ

電子黒板を体育館に置き、インターネットの教材を活用し、技のイメージをもたせ、ポイントをつかませる。カメラで撮った演技を見ることにより、生徒の課題を見つけ出させる。

授業の進め方・ICTの活用の仕方

- 〈導入〉 ウォーミングアップ、Web教材 (マット運動) の模範的な技を電子黒板に提示し、動画で技のイメージをつかませる。(興味・関心を高める)
- 〈展開〉 生徒の演技を電子黒板に提示し、できている箇所やできていない箇所を班内で教え合いながら練習させる。(技を高めるための動きを理解する)

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動	使用する教材 (デジタルコンテンツ等)
導入	<ul style="list-style-type: none"> 教材 (マット運動) の模範演技を見る (Web)。 電子黒板にペンで書き込んだ技のポイントを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●Web 「マット運動コンテンツ」 岩手県立総合教育センター
展開	<ul style="list-style-type: none"> 前時に撮影した個々の演技を見て、できている箇所やできていない箇所について、班で話し合う (動画)。 できていなかった箇所を意識しながら練習を繰り返し、班内で教え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●ハイスピードカメラ映像資料 (生徒の演技)
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 模範演技を再度見て、本時で練習した技のできばえと取り組みについての反省を学習カードに記入する (Web)。 	<ul style="list-style-type: none"> ●Web (同上) ●学習カード



Web教材の模範演技を見る



前時に撮影した個々の演技を見る



Web教材の模範演技を再度見る

生徒の反応・効果

- ・模範演技を動画で見るにより、技のイメージやポイントをつかみやすくなった。
- ・自分の演技を見ることにより、どこを改善すればより完成された演技になるかをつかみやすくなった。

活用のポイント

- ・模範演技や自分の動画を見るときに、スローや一時停止を使うことができるので、よりの確に改善点を理解できる。
- ・演技の手や足の伸び具合を示す箇所を書き込むことによって、生徒は技のポイントをよく理解できる。